

【様式 02】 高大連携公開講座シラバス

* 科目 No.	25202
----------	-------

1. 開設大学	安田女子大学 文学部 書道学科	開催方法	<input checked="" type="checkbox"/> 対面（本学） <input type="checkbox"/> オンライン（同時・録画）			
2. 科目名	高校生のための書道講座					
	学問分野	番号	15	名称	芸術（書道）	
3. 担当教員	井田 明宏・谷口 邦彦（文学部 書道学科）					
4. 開講期間（曜日） 開講時間	令和4年8月4日（木） 10時00分～15時40分（90分×3回（休憩含む））					
個別開講日	1回目 8/4	2回目 8/4	3回目 8/4			
5. 募集定員	40人					
6. 科目内容・ 授業計画	<p>高等学校芸術科書道Ⅰの必須古典教材「高野切第三種」（仮名）、「蘭亭序」（行書）、「九成宮醴泉銘」（楷書）を取り上げ、学び方のイロハを提示します。書道の授業を選択していない方や初心者の方もどうぞ気軽にお越しください。</p> <p><b>1. 「高野切第三種の臨書」 10:00～11:30（井田 明宏）</b>          仮名の典型とされる「高野切第三種」は、洗練された平明な書風が特徴です。一見すると単調な印象を受けますが、運筆・連綿・仮名遣いなど、細部を分析的に観察すると、意外な一面が見えてきます。気づいたことを臨書に生かし、その書法の獲得を目指しましょう。</p> <p><b>2. 「蘭亭序の臨書」 12:30～14:00（谷口 邦彦）</b>          書聖王羲之の代表作『蘭亭序』。平易に見えて、実は変化と抑揚に富んだ用筆で書かれ、とらえどころが難しい古典です。筆路がわかりやすい「神龍半印本」を用い、用筆・運筆から蘭亭序の魅力に迫ります。</p> <p><b>3. 「九成宮醴泉銘の臨書」 14:10～15:40（谷口 邦彦）</b>          「楷法の極則」と称される『九成宮醴泉銘』は、厳格な決まりに則って書かれています。その決まりを自分で見つけることで臨書は一気に深まります。さらに欧陽詢がなぜこう書こうとしたか推理しながら書き進めていくと、九成宮醴泉銘の魅力が見えてきます。</p>					
7. 受講料	無料					
8. 別途負担費用	（テキスト代・実習料等） なし					
9. 開講条件※1 あり・ <input type="checkbox"/> ない	① 最少開講人数（           人）定員超過の不許可は選考により決定					
	② 不許可・不開講通知日 （7月8日（金）以前の開講科目は3月末まで／7月9日（土）以降の開講科目は6月末まで）					
10. その他特記事項	受講者についての制限事項、オンライン（同時・録画）の使用ソフト、受講時の注意など 男子も受講可能。					
11. 開設大学への 交通手段	<a href="http://www.enica.jp/">http://www.enica.jp/</a> 開設大学のホームページにジャンプして確認してください。					

※申込時点で原則、受講できます。ただし、開講条件で不許可・不開講があった場合は受講申込者へ通知します。コロナ禍の影響により、対面講座の不開講・休講またはオンライン（同時・録画）へ変更になる場合があります。